

ICON の世界的なサプライヤーの 行動規範



弊社は従業員、顧客、
卓越性の提供を重視
しています。

目次

目的
スコープ
定義
参考文献
ポリシー

業務取引 - 法的および倫理的標準

1. 業務と財務記録
2. 汚職防止
3. 実権取り上げ
4. 利益相反
5. 公正な競争
6. 情報の保護
7. 取引の遵守
8. 臨床治験
9. 動物愛護

業務倫理標準と職場での行動

1. 従業員の保護
2. 児童労働および若年労働者
3. 均等で公平な処遇／非差別
4. 賃金、給付、労働時間
5. 結社の自由
6. 健康と安全性
7. 環境

管理システム

懸念の表明

1. 潜在的な不正行為の報告

目的

ICON の役員と従業員は、全ての該当する法律を遵守し、常に倫理的な方法で行動する必要があります。これらの原則は従業員が遵守すべき内部の ICON ポリシーに取り込まれてきました。この世界的なサプライヤーの行動規範（「サプライヤー規範」）は、サプライヤーの評価と選択に重要な内容を含み、業務を遂行する中で弊社のサプライヤーに期待される原則を説明しています。また、サプライヤーは ICON に商品とサービスを提供するために協力する人々に対し、これら、または同様な原則を適用する必要があります。

このサプライヤー規範では、業務は該当する法律、規則、規制を遵守して実施するばかりでなく、弊社の行動が基礎となる社会的懸念と取り組むべきであるという信念を共有しています。

ICON は文化の違いと法律が、このサプライヤー規範の世界的な適用の課題となることを認識しています。サプライヤー規範は地域の法律に代わるものではありません。これらの標準に加えて、ICON はサプライヤーが該当する法律、規則、規制を遵守して事業を営営することを期待しています。

このサプライヤー規範の適用上、「サプライヤー」という用語には ICON に商品および／またはサービスを提供する外部の第三者すべてが含まれます。

スコープ

このサプライヤー規範は世界的に、全 ICON plc サプライヤーに適用され、および、サプライヤーとの雇用関係に関連して ICON の全従業員に適用されます。

サプライヤーはこのサプライヤー規範を採用するか、または、以下の倫理業務標準を取り入れた比例的に同等なポリシーやガイドラインを自身で作成することが期待されます。

ポリシー

ICON は世界的な調達部門（「ICON 調達」）を通してサプライヤーを管理します。新しいサプライヤーとの契約提案に関する全業務には、ICON 調達による調整または ICON 調達との相談が必要です。潜在的なサプライヤーは、ICON 調達のみが中央で管理するデュー・ディリジェンス・プロセスを通じて新しいサプライヤーを組み入れる権限を持つこと、この過程を経ずに作業を開始することは、サプライヤーにとりリスクがあることに注意が必要です。

業務取引 - 法的小よび倫理的標準

すべての ICON 役員と従業員は、法的小よび倫理的標準に基づき、それらを遵守するものとされ、ICON を代表して業務を遂行するにあたり、健全性、透明性、信頼性を実証する必要があります。これらの原則はサプライヤーにも同様に期待されます：

1. 業務と財務記録

サプライヤーは ICON との業務に関連した全事項について財務記録を作成して維持することが期待されます。これには ICON の代理として行う、あるいは ICON から提供された資金による、すべての支払いと支出の適切な会計記録が含まれます。サプライヤーは、会計および財務報告が正確かつ適度に詳細であり、準拠法および規制を遵守することを確実にするために、適切な内部管理とプロセスを持つことが期待されます。

ICON がサプライヤーに対して維持する特別な業務関係と同意条件への適切性を保つために、ICON はこれらの標準の遵守を確実にし、サプライヤーを通して第三者に行われた ICON の全支払いを確認するために、理にかなった事前通知を伴うサプライヤーの評価を行う可能性があります。また、適正な要望により、ICON がこの経理のコピーを入手可能であることが必要です。

2. 汚職防止

全サプライヤーは、米国連邦海外腐敗行為防止法、英国贈賄法、地域の法律などの政府および/または非政府当局および役員への贈賄に対処する妥当な汚職防止法と規制を厳格に遵守することが期待されます。

サプライヤーは、取引獲得における優位性を保持または獲得するための贈賄またはその他の形式の不法なインセンティブを授受してはいけません。

エージェント、アドバイザー、流通者、またはその他のビジネスパートナーなどの仲介者を、贈賄行為のために使用してはいけません。

サプライヤーは、取引を保持または獲得するために、ICON 従業員との間で、何らかの支払いまたはその他の形式の不法なインセンティブを授受してはいけません。

ICON の期待の説明：

斡旋料支払い：

地域の法律による許可の有無に関わらず、斡旋料支払いは許可されません。

贈答品、接待、娯楽：

サプライヤーの ICON との取引関係に関連している限り、受領者個人に対する贈答品、接待、娯楽の授受は控えめで、理にかなない、低頻度であることが必要です。

サプライヤーは、受領者に ICON を優遇させること、または ICON の不利になることを控えさせることを意図した贈答品、接待、娯楽の提供を申し出たり、提供したりしてはいけません。現金および現金に相当する贈答品を ICON は禁止しています。

研究費補助と寄付：

研究費補助と寄付は、サプライヤーおよび/または ICON が返礼として何らかの具体的な見返りを受け取らず、かつ、受け取ると了解されない限りにおいてのみ提供することができます。サプライヤーがそのような研究費補助または寄付を、ICON からの書面による事前の同意を受けずに、ICON を代表して、または ICON との関係を元にして、行うことを禁じます。

政治献金：

サプライヤーが政治献金を選択する場合、ICON との取引関係と関連して、または ICON からの直接的または迅速な見返りを期待して、行なってはいけません。

公務員：

サプライヤーと公務員とのすべての関係において、対象となる規則と規制を厳密に遵守することが必要です（すなわち、公務員に関する特定の国の該当する規則または規制、または雇用者によって課されている規則または規制）。ICON に提供している商品/サービスに関連したサプライヤーからの公務員への何からの給付は、事前に書面によって ICON に承認され、完全に透明で、適切に文書化され、説明されていることが必要です。

3.実権取り上げ

サプライヤーはいつでも、いかなる資格でも、商品および/またはサービス実施の提供に関連して、21 U.S.C. § 335(a) に従い、いずれかの実権を取り上げられた、あるいは実権取り上げを提案されている人、あるいは、臨床研究試験の実施に不適格または実施を停止されている人、または米国食品医薬品局またはその他の規制当局または専門部門から科学的または臨床調査の実施に関して規制や制裁の対象となっている人によるサービスを使用してはいけません。

4.利益相反

サプライヤーは ICON およびその他の関連するビジネスパートナーとの関係において、利益相反を避ける必要があります。サプライヤーの従業員が ICON 従業員と家族関係にある、または ICON 従業員と利益相反の可能性がある、または利益相反の可能性が有るように見える場合、サプライヤーは ICON に書面で開示する必要があります。

5.公正な競争

サプライヤーは公正な競争を一貫して業務に取り入れる必要があります。正確で誠実な宣伝を含む、公正な商慣行を採用する必要があります。サプライヤーはすべての公正な競争ならびに汚職防止法および規制を遵守する必要があります。

6.情報の保護

機密情報の交換が行われる前に機密保持声明に署名することが必要です。サプライヤーの主要な ICON 連絡先が、必要に応じて ICON の機密保持と開示の同意書を提供します。サプライヤーは ICON の知的財産と個人情報、およびその他の関連するビジネスパートナーを含む機密情報を保護すること、そしてそのような情報を取引関係において適切な場合にのみ使用することが期待されます。

サプライヤーは個人情報の処理に対し、十分なデータプライバシーおよびセキュリティ保護を適用する必要があります。サプライヤーは準拠するデータ保護法に則った方法で経営します。

ICON の期待の説明：

個人情報の適切な保護：

サプライヤーは、偶発的、未承認または違法な損失、破壊、改変、開示、使用またはアクセスに対して個人情報の保護を確実にする適切な組織構造、プロセス、手順を持つ必要があります。サプライヤーは、所持すべきでない ICON の機密情報を受け取ったと信じる場合、直ちに書面で ICON に通知し、そのような情報の使用を控える必要があります。同様に、サプライヤーは、情報共有を行わないことを契約している、またはその他の法的義務がある別な会社に関連した機密情報を ICON と共有すべきではありません。

適切なセキュリティ対策：

サプライヤーは技術的および組織的セキュリティに対応する十分なポリシーと手順を備え、これらの遵守を確認するための理にかなった手段を講じる必要があります。

国境を超えた転送制限の遵守：

サプライヤーは、国境を超えたデータ転送を統括する準拠法を遵守し続けていることを確実にするために、十分な保障措置、規則、手順を備える必要があります。

7.取引の遵守

サプライヤーは全ての準拠する輸入および輸出管理、制裁、その他の取引遵守法に従う必要があります。

8.臨床試験

サプライヤーが ICON の臨床試験用の商品とサービス提供に直接的に関与している場合、サプライヤーのすべての関連行動は、医薬品の臨床試験の実施の基準、該当する地域の規制要件に従い、ヘルシンキ宣言を源泉とする倫理的原則を守ることが必要です。

9.動物愛護

サプライヤーの業務に妥当な範囲で、動物を痛みとストレスを最小限にして丁重に扱うことが必要です。動物試験は、動物に置き換わる方法、使用動物数の減少、または苦痛を最小限にするための方法の改良を検討した後に行うべきです。科学的に妥当で、規制当局が許可する場合は、いつでも代替法を使用すべきです。

業務倫理標準 と職場での行動

1. 従業員の保護

サプライヤーは強制的、奴隷的、または年季契約的労働、または非自主的囚人労働を使用してはいけません。また、仕事開始にあたり、従業員に対し、身分証明書や手付金を預けるよう要求してはいけません。

ICON の期待の説明:

強制労働 - 管理システム:

サプライヤー管理は全労働者（エージェントと臨時を含む）が作業に対して自由意志で選ばれ、実施する仕事に対して完全な支払いを受けることを確実にするポリシーと手順に従うことが必要です。

囚人労働:

囚人労働が自主的なものであり、明確に書面で ICON に伝えられていることが必要です。この場合、すべての地域の準拠法または国際的ガイダンスに従う必要があります。

通知期間:

労働者は理にかなった時間的余裕を持たせて通知した後、仕事を自由に終了することができ、規定通りの時点で、実施した作業に対する完全な支払いを受けます。

ID/パスポートの保持:

労働者は、地域の法律が要求していない限り、雇用を確実にするために、身分証明書を提出する必要があります。要求される場合は、労働者はいつでも自分の証明書にアクセスすることができます。

現金の手付金:

労働者は、仕事や雇用者提供の宿泊所を確保するために「手付金」を支払ったり、道具、訓練、作業を安全に行うために必要な個人保護装置に対し、過剰な「手付金」を支払ったりする必要はありません。

2. 児童労働および若年労働者

サプライヤーは地域の最少就業年齢、義務教育年齢、国際労働機関の基本条約で定められている年齢未満の子供（いずれか年齢の高い方）を、いかなる形式でも労働に使用してはいけません。18 歳未満の若者に、危険な作業を実施させてはいけません。

ICON の期待の説明:

児童労働 - 管理システム:

サプライヤーの管理は、エージェントまたは臨時労働者を含む労働者の年齢をモニターする適切な手順が有効であることを確認する必要があります。就業年齢未満の子供が作業していることが発覚した場合、サプライヤーは適切な改善手順を実施する必要があります。

3. 均等で公平な処遇／非差別

ICON は、性別、人種、民族、性的嗜好、婚姻区分、身体または精神障害、年齢、妊娠、軍役経験の有無、国籍、宗教またはその他の法的に保護された区分に関わらず、全職員の雇用機会均等を重んじます。ICON はサプライヤーに、スタッフに対する均等で公平な処遇と非差別を期待します。常に、サプライヤーのスタッフに対する身体的、性的、人種的、精神的、言語的またはその他の形式による差別、嫌がらせ、虐待、または強制を許容してはいけません（採用募集から辞職まで）。

ICON の期待の説明:

同僚に対する敬意:

スタッフの貢献は評価され、職位、部署、関係性に関わらず、尊厳と尊敬の念を持ってお互いを処遇してください。他の従業員や、サプライヤーが対応する人々に対し、常識的な礼儀と配慮を示してください。

安心できる作業環境の約束:

サプライヤーは、スタッフが作業での個人的な行動を統括し、通常許容可能な標準を遵守する、安全で安心できる作業環境を提供する必要があります。スタッフと訪問者が、職場で身体的に安心できることが必要です。どの従業員も敵対的な身体接触、威嚇、脅し、暴動に関与すべきではありません。サプライヤーのスタッフはアルコールまたはその他の違法薬物の影響下で作業してはいけません。

公正な処遇と非差別 - 管理システム:

サプライヤーの管理は、十分なポリシーと手順が有効であることを確実にし、また効果的な懲戒の手続きを管理する必要があります。労働者は懲戒、苦情処理を理解し、懲戒処置の一部として労働者に課される罰金は、合法的かつ公正であることが必要です。従業員全員が知っている嫌がらせを報告する方法が存在し、そのような報告をした従業員に対する報復が禁止されていることが必要です。

労働者を虐待していることが判明した監督者と管理者は、それに応じた懲戒を受ける必要があります。

セキュリティ担当職員の役割:

労働者は不当な身体検査の対象となるべきではなく、身体的なセキュリティ検査は、地域の法的水準に則って、同性の警備員により、認可を受けた組織によってのみ実施するものとします。

4.賃金、給付、労働時間

サプライヤーは、労働者の個人的役割と雇用条件に該当し、適切である場合は、最低賃金、残業時間、強制的給付を含め、準拠する雇用法に従って労働者に支払いを行う必要があります。サプライヤーは支払いの基礎に関して、労働者にタイムリーに伝える必要があります。また、サプライヤーは、残業が必要であるか、およびその残業に対して賃金が支払われるかについて、労働者に伝える必要があります。

ICON の期待の説明:

賃金と労働時間 - 管理システム:

オンサイトのエージェンシースタッフの労働時間と支払われる賃金がモニターされ、該当する場合は、常にオンサイトの全労働者に対する労働時間と支払い記録が記入され、保管されるシステムが配備されていることが必要です。

賃金:

労働者は未払いの労働をする必要はありません。労働者の月払い、または出来高払い、少なくとも地域の法的最低賃金であることが必要であり、地域の法律に従って定期的に、全額が支払われます。

時間外労働手当:

該当する場合、時間外労働手当は地域の法律に則って支払われ、これらが存在しない場合は、少なくとも、通常の支払いと同じ比率で支払われます。

給付金とボーナス:

すべての法的に必要な給付金は、規定された時点で全額が支払われます。

労働時間:

労働時間については、地域の法律または業界の基準に従います。

時間外労働時間:

時間外労働は自主的なものであり、労働者は 1 週間に過度な時間の労働を定常的に行いません。

休暇と休憩:

労働者には、地域の法律に則って、休暇と休憩が与えられます。

コミュニケーション:

支払い条件は、労働者が仕事を開始する前に伝えられ、書面で確認されます。労働者は給与明細書を受け取ります。

減額:

懲戒問題と欠勤による減額は、地域の法律に則ってのみ行われます。

5.結社の自由

職場と報酬に関する問題を解決するために、労働者との開放型コミュニケーションと直接的な取り組みが推奨されます。サプライヤーは地域の法律で設定されているように、労働者が労働組合への参加または不参加を自由意志で決定し、代表者を出すことを求め、労使協議会に参加する権利を尊重すべきです。労働者が労働条件に関し、報復、威嚇、または嫌がらせの脅しを受けずに、管理と開放的な話し合いができるようにすべきです。

ICON の期待の説明:

団体交渉:

労働者は、希望する場合は団体交渉を行うことができ、問題提起の方法を理解します。労働協約が行われる場合、それらは適切に労働者に伝えられます。地域の法律が労働組合を制限する場合、労働者は、選択する場合は労働者委員会を組織することができます。

労働組合／労働者代表の権利:

労働者代表には、該当する場合は、地域の法律に則って、役割を果たすために理にかなった時間と施設へのアクセスが提供されます。

6.健康と安全性

サプライヤーは、業務活動に関連している可能性のある既存および新たな健康と安全性リスクを識別し、緩和し、モニターする必要があります。

サプライヤーは、該当する法律と規制に遵守した、すべての必要な緊急時に対する準備と対応計画を含め、適切な健康と安全プログラムを備える必要があります。

サプライヤーは、職場での安全衛生の遵守を確実にし、潜在的な被害から従業員を守るために役立つよう、全従業員が適切な訓練を確実に受けるようにする必要があります。

7.環境

サプライヤーは該当するすべての環境法と規制を遵守する必要があります。必要な環境許可証、免許、情報登録および制限のすべてを入手し、それらの運営および報告要件に従うことが必要です。

ICON の期待の説明:

廃棄物:

サプライヤーは廃棄物の安全な取り扱い、移動、保管、リサイクル、再利用、または管理を確実にするための有効なプロセスとシステムを備える必要があります。人の健康または環境に有害な影響を及ぼす可能性のある廃棄物の産生と廃棄、空中への放出と水中への排出は、最小限にし、適切に管理し、制御し、および／または環境に放出する前に処理することが必要です。

漏出:

サプライヤーは、環境への偶発的で拡散性の漏出と放出を予防し、緩和する有効なプロセスとシステムを備える必要があります。

効率性:

サプライヤーは、エネルギー、水、材料などのすべての関連リソースの持続可能性を最適にする有効なプロセスとシステムを備える必要があります。

管理システム

サプライヤーは、継続的な改善と準拠する法律および規制への遵守、および本サプライヤー規範で期待されることを推進するために、管理システムを使用するものと想定されています。

管理システムの要素には以下が含まれます:

- 適切なリソースを割り当てることで、本文書で説明されている概念に従うことを実証すること。
- 本サプライヤー規範で説明されているすべての分野においてリスクを決定し、管理するための機構を導入すること。
- これらの期待に適合し、該当する規制を遵守することを実証するために必要な文書を維持すること。
- これらの期待と取り組むために、管理と労働者における適切なレベルの知識、技術、能力を達成する訓練プログラムを確立すること。
- パフォーマンス目標の設定、実施および業務継続計画の実行、内部または外部評価、査察、管理評価で識別された欠点を修正するために必要な活動の実施による継続的な改善。

懸念の表明

潜在的な不正行為の報告

サプライヤーは、関連する国家および国際的法律、規制、規範と標準に違反する、違法活動の疑いを報告するための有効なプロセスを備える必要があります。

サプライヤーの従業員は、内部の倫理的および遵守懸念を解消するために、自分たちの会社に連絡することから開始する必要があります。ICON の従業員または ICON を代表している誰かが不法または不適切な行動に関与していると思うサプライヤーは、事態を速やかに自分たちの ICON 管理または ICON 調達の連絡先に報告する必要があります。これが不適切または不可能な場合は、以下の ICON の倫理ラインを通してオンライン／電話で連絡することができます。ICON 倫理ラインは標準的なクエリまたはサプライヤー／顧客のケアラインではありませんが、ICON の中核的な倫理規範または該当する法的要件の違反に関する質問または懸念を伝えるために利用できます。ICON は厳格な反復ポリシーを採用しています。

www.icon.ethicspoint.com



A Symbol of Excellence